

漁業集落復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	☆ C 5 - 7 - 2	事業名	(21) 地域資源利活用施設整備事業
事業概要	事業名：塩竈市新魚市場展示スペース整備事業		
<p>本市は、良質なメバチマグロのブランド化（三陸塩竈ひがしもの）を10年前から取り組んでおり、生鮮マグロ等の主要水揚げ基地となっている。そのため、基幹産業となっている水産業・水産加工業の復旧・復興を早期に取り組む必要がある。</p> <p>塩釜漁港（特定第3種漁港）は、震災から復旧・復興が進み、本年秋には、市場が全面供用開始する予定である。生鮮マグロ、キンメダイ等水揚げの基幹漁港として地域の重要な拠点となっており、市場の活性化、流通・販路の回復が課題となっている。</p> <p>本事業では、塩釜漁港市場施設の空間（2階）を活用して、地域水産業・水産加工業を来訪者に伝え、地域水産物の魅力や安全性を学び、地場産業の活性化に資するように、水産関係の展示スペースを整備するものである。</p> <p>【事業概要】</p> <p>本事業は、本年10月に供用開始される市場の2階において、来訪者に地域水産物の魅力を伝える展示スペースを整備する。設置個所を3つに分け、①水産業(60m²)、②松島湾・魚市場(20m²)、③浅海漁業・水産加工(60m²)をテーマに展示する。</p> <p>展示内容・スペースは、震災前の旧魚市場事務所棟(2階)にあった水産資料室の範囲内（旧展示物：64,584千円）とし、塩竈市水産物販売促進計画との整合を図りつつ、イベントスペース(市単独)とあわせて、より効率的・効果的な展示内容とする。</p> <p>10月の新魚市場の落成と同時に一部公開できるよう調整中。</p> <p>【事業スケジュール】</p> <p>平成29年10月 模型・パネル設置完了予定 平成29年10月25日 新魚市場落成記念式典 平成30年 2月 映像・操船ゲーム設置完了予定</p> <p>【事業費】</p> <p>塩竈市新魚市場展示スペース整備事業 64,584千円 (事業費内訳別紙)</p> <p>【基幹事業との関係】</p> <p>新浜地区は水産業、水産加工業の集積地となっており、漁業活動、漁港利用の増進及び防災安全の確保を図るため、新浜地区漁業集落防災機能強化事業（C-5-7）を活用し、排水施設の整備を行った。</p> <p>本事業は、同地区にある高度衛生管理に対応した新魚市場を拠点に展開することで、施設を訪れる消費者の水産業・水産加工業への関心を高め、漁業集落の生活を改善し、安全・安心で持続可能な漁業の生業の場を復興するものである。</p>			

※ この様式は、原則として、参考様式第1の別添2に記載した細要素事業名ごとに作成し、概要を示す図面を添付してください。

参考様式第1及び参考様式第2の別添3

漁業集落復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	☆C-5-7-3	事業名	34. 地域防災・減災(BCP)計画策定調査事業
事業概要	事業名 : 塩釜漁港 地域防災・減災(BCP)計画策定調査事業 (流通拠点漁港における水産物の生産・流通に関するBCP 検討調査)		
<p>1. 事業の目的</p> <p>東日本大震災では、津波が来襲した漁業地域において、水産物の生産・流通機能を再開するまでに、多くの時間を要した。</p> <p>大規模災害に対して、事前に備えることで、水産物の生産・流通機能を早期に再開するための事業継続計画(BCP: Business Continuity Plan)の必要性が改めて認識された。</p> <p>市の流通拠点漁港である、塩釜漁港においては、高度衛生荷さばき施設を有する魚市場を整備中であり、平成29年10月の竣工を予定している。</p> <p>大規模災害時に、早期に水産物の生産・流通機能を再開し、漁業生産のみならず、地域経済を維持することが重要である。</p> <p>本調査は、市の水産物産・流通の拠点及び水産振興の拠点となる塩釜漁港において、大規模災害を受けた際に、早期に水産物の生産・流通機能を復旧させるための、事業継続計画(BCP)を策定するもの。事業継続計画(BCP)の策定においては、地域の水産関係者による協議会を設置し検討を行うこととする。</p> <p>2. 事業内容(平成29年度～平成30年度)</p> <p>水産物の生産・流通は、漁場からスタートし、漁港、市場、冷凍・冷蔵庫、加工場及び輸送など多くの段階を経ており、これらが一体となって、水産物供給を支えている。</p> <p>水産物の生産・流通に関する事業継続計画(BCP)検討調査では、大規模災害発生時に、水産物の生産・流通を早期に再開させることを目的として、それに係る全ての関係者の参加のもと、発災後の行動と役割分担、減災や早期復旧のための事前対策を調査検討し、事業継続計画(BCP)を策定するもの。</p> <p>【基幹事業との関連性】</p> <p>事業番号 : C-5-7</p> <p>事業名 : 漁業集落防災機能強化事業</p> <p>本市においては、基幹事業で水産加工場が立地する、新浜地区での排水設備及び集落道路の整備を行うなど、水産都市としての復興を図っている。</p> <p>本事業で水産物の生産・流通の事業継続計画(BCP)を策定することにより、水産都市としての機能がより、促進されるものである。</p> <p>【事業年度】 平成29年11月～平成30年10月</p> <p>【事業費】</p> <p>平成29年度 3,590 千円</p> <p>平成30年度 3,758 千円</p> <p style="text-align: right;">今回要望事業費 : 7,348千円</p>			

※ この様式は、原則として、参考様式第1の別添2に記載した細要素事業名ごとに作成し、概要を示す図面を添付して下さい